

福祉生活病院常任委員会資料

(令和8年7月21日)

〔件 名〕

- とっとりライトダウンイベント 2026 及びとっとりエコドライブグランプリの開催について
(脱炭素社会推進課)・・・2
- 「コミュニティクールシェア・プロジェクト」の開始について
(脱炭素社会推進課)・・・3
- いきもの探しイベント「アースセイバープロジェクト in 鳥取」の開催について
(自然共生課)・・・4
- 東郷湖羽合臨海公園宇野地区 RV パーク等の完成について
(まちづくり課)・・・6
- 鳥取県立大山駐車場指定管理者審査要項(案)の概要及び審査スケジュール等について
(西部総合事務所県民福祉局)・・・8
- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
(脱炭素社会推進課、住宅政策課)・・・10

生 活 環 境 部

とっとりライトダウンイベント 2026 及びとっとりエコドライブグランプリの開催について

令和8年7月21日
脱炭素社会推進課

エコで得トク「夏得」大作戦の一環として、お得な省エネを楽しみながら学べるイベントを開催しましたので、その概要を報告します。

1 とっとりライトダウンイベント 2026 (今回6回目)

県民の皆様へ地球温暖化について考えていただく契機とするため、クールアース・デー（7/7）にあわせて、県内 100 団体からの参加を得て一斉ライトダウンするイベントを開催した。

- (1) 日 時 7月7日（火）
- (2) 会 場 鳥取県庁 本庁舎 1階ロビー
- (3) 参加者 環境問題に取り組む学生グループ「TRY!」、小学生と保護者、平井知事 約 30 名
- (4) 開催内容

- ・ 脱炭素クイズ（環境問題への理解を深めるクイズ）
- ・ 学生グループの活動（企業へのライトダウン働きかけ）報告
- ・ 七夕の飾り付け
- ・ 知事挨拶
- ・ 一斉ライトダウン

(5) 参加者のコメント

- ・ 照明が地球温暖化に影響していることを知ったので、これから無駄な電気は消すようにしたい。
- ・ 家庭でも部屋の電気を暗くして竹灯籠の明かりを楽しみたい。



2 親子でつくろう「エコキャンドル（竹灯籠）づくり」ワークショップ

ライトダウンイベントのプレイベントとして、地球温暖化について学びながらエコキャンドル（ライトダウンイベントの明かりとして利用）を作るワークショップを開催した。

- (1) 日 時 7月4日（土）
- (2) 会 場 とりぎん文化会館 第4会議室
- (3) 参加者 環境問題に取り組む学生グループ「TRY!」、小学生と保護者 約 22 名
- (4) 参加者のコメント

- ・ きれいな竹灯籠が作れて満足。ライトダウンイベントで点灯するのが楽しみ。

3 とっとりエコドライブグランプリ (E-1 グランプリ)

エコドライブを通じた環境負荷軽減を図るため、運転シミュレーターを用いてゲーム感覚で楽しみながら「ふんわりアクセル」と「早めのアクセルオフ」等を体験し、燃費の良さを競うイベントを開催した。

- (1) 日 時 開幕ラウンド 6月25日（木）／ 決勝・七夕ラウンド・表彰 7月7日（火）
- (2) 会 場 鳥取県庁 本庁舎 1階ロビー
- (3) 参加者 延べ 83 名
- (4) 参加者のコメント

- ・ 地球にもお財布にも優しく、交通安全にもつながるエコドライブを社内でも広めたい。



「コミュニティクールシェア・プロジェクト」の開始について

令和8年7月21日
脱炭素社会推進課

節電のために暑さを我慢するのではなく、涼しい場所に集まり家庭や地域で楽しみながら家庭での省エネ・節電につなげる「クールシェア」の取組拡大を図るため、本年度から新たに「コミュニティクールシェア・プロジェクト」を開始しましたので報告します。

1 プロジェクトの概要

従来の公共施設や大型民間施設に加え、暮らしに身近な施設（サロン、こども食堂など）のクールシェア・スポット登録を新たに進める。

さらに、登録施設同士による利用を融通しあう連携や、施設の利用を住民に勧めるサポーター（町内会、民生児童委員など）の活動により、クールシェアの取組拡大を図る。

2 クールシェア・スポット数（7月8日時点）

464施設（本年4月14日のプロジェクト開始以降 133施設増加）

3 キックオフセレモニーの概要

コミュニティクールシェア・プロジェクトの第1号として、鳥取市まちなかエリアでの取組が開始されたため、キックオフセレモニーを開催した。

（1）日 時 令和8年6月30日（火）

（2）場 所 シネマドア（鳥取市元町222）

（3）出席者

＜クールシェア・スポット＞

- ・シネマドア 代表 金塚 敬子（コミュニティシアター、地域交流スペース）
- ・不真面目商店 永石 暁也 / 安食 匠真（学生運営の地域交流スペース）
- ・アートスペースからふる 妹尾 恵依子（障がい者アートギャラリー、地域交流スペース）

＜サポーター＞

- ・鳥取市民生児童委員協議会 会長 西田 一幸
- ・遷喬地区元町町内会 高木 善祥

＜鳥取県＞

- ・鳥取県知事 平井 伸治

（4）主な発言

- ・金塚代表：涼しさやホットな話題を共有しコミュニケーションを活性化したい。
- ・西田会長：「寄ってみてね」と声かけを広めることでクールシェア促進を担いたい。広がりが地球温暖化対策につながることを期待したい。

＜キックオフセレモニー＞



いきもの探しイベント「アースセイバープロジェクト in 鳥取」の開催について

令和8年7月21日
自然共生社会局自然共生課

大阪・関西万博で連携したアニメーション監督・河森正治氏と、今年度もいきもの探しイベントを開催します。今年度は「アースセイバープロジェクト in 鳥取」として、7月から11月にかけて、県内22か所（延べ33回・今後追加登録もあり）で開催する予定です。

1 開催概要

- 県内で7月から11月にかけて開催される自然観察会等を「アースセイバープロジェクト in 鳥取」として県で取りまとめてPRし、とりネット及び県内の実施施設のホームページ等において、参加者募集等を行う。
- 参加者はスマートフォンアプリ「アースセイバークエスト」を使用し、観察会等で見つけた動植物をアプリ内のカメラで撮影することで、自分だけの図鑑が作成できる。
- 参加費は無料で、参加者には「地球のラテール」グッズ等を記念品としてプレゼント。

<アースセイバープロジェクト>

河森監督がスーパーバイザーを務めた NHK アニメ「地球のラテール」から生まれたプロジェクト。いきものや自然を守るために行動する子どもたち（アースセイバー）を育てる取組で、全国で生物多様性の普及啓発イベント等を開催。

<地球のラテール> (NHKEテレ・R7 年放送・全5話)

主人公カナデが地球の妖精ラテールと世界の多様な生態系をめぐり、一緒にレッドリストや絶滅危惧種について楽しく学ぶことができるアニメ。



2 オープニングイベント

- 7月18日に鳥取県立博物館にて、イベント全体の開会式とともに「県立博物館レッドデータブックいきものツアー&夜の昆虫観察会」を開催。開会式では、河森監督が登壇、挨拶。
- 県立博物館レッドデータブックいきものツアーは、展示室や普段見ることのできないバックヤードにて展示、所蔵する貴重な絶滅危惧種の標本等が見学できるツアー。
- 夜の昆虫観察会は、隣接する久松公園を散策し、夜の昆虫観察等を行う体験型イベント。
- 参加者は、小中学生15組（小学生は保護者同伴）。

3 スマートフォンアプリ「アースセイバークエスト」

- 生き物のいる施設等での楽しい体験を、自分オリジナルの「学習ログ」として記録、蓄積できるアプリケーション。
- アプリ内のカメラで生き物を撮影し、AIにより生き物の名前を判定し、図鑑機能の中に登録することで、自分だけの「いきもの図鑑」作りを楽しめる。
- 図鑑登録した生き物については、「クイズ」を通じて楽しく学ぶことができる。

【アプリの使い方】



【クイズ例】



4 昨年度の河森監督との関わり

- 令和7年4月30日に河森監督がプロデュースする大阪・関西万博のパビリオン「いのちめぐる冒険」と、ネイチャーポジティブの実現に向けて、相互協力を行う連携協定を締結。
- 協定に基づき、鳥取県内の豊かな生き物が生息する大自然をフィールドとした「いきもの探しはデカルチャー in 鳥取」を、令和7年7月13日から9月13日まで県内9箇所の会場で実施し、9月13日開催の「コカ・コーラ「森に学ぼう！」プロジェクト in 鳥取ほうき」には河森監督も参加。
- 令和7年9月23日には「いきもの探しはデカルチャー in 鳥取」の参加者が撮影した生き物の写真の中から、河森監督が選考した10名を招待し、万博会場で成果発表及び表彰式を開催。

「アースセイバープロジェクト in 鳥取」いきもの観察会リスト

	名 称	場 所	時 期	主催
1	お茶畑昆虫観察会&お茶料理食事会	陣構茶生産組合の茶畑	7月4日	大山生きもの部
2	県立博物館見学ツアー+夜の昆虫観察 in 久松公園	県立博物館・久松公園	7月18日	自然共生課
3	夜の虫ウォッチング〜ライトトラップ・セミの羽化〜	打吹山	7月18日	倉吉博物館
4	虫捕りトラップで昆虫採集！	米子水鳥公園	7月18、20日	米子水鳥公園
5	山陰海岸の磯の生き物を観察しよう！	浦富海岸周辺	7月24日	山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館
6	真夏の虫さがし！	とっとり出会いの森	7月25日	とっとり出会いの森
7	夜の昆虫観察会	大山自然歴史館及び大山寺参道周辺	7月25日	大山自然歴史館
8	自然観察会「セミの羽化を観察しよう！」	米子水鳥公園	7月25日	米子水鳥公園
9	親子自然研究クラブ「磯の生き物を観察」	県内海岸	7月26日	氷ノ山自然ふれあい 館響の森
10	自然ウォッチング「おさかな教室」	倉吉市内の小河川	7月26日	倉吉博物館
11	昆虫トレジャーハンター【〇〇を探せ！！】	氷ノ山自然ふれあい館 響の森	8月2日	氷ノ山自然ふれあい 館響の森
12	昆虫ライトトラップ	氷ノ山自然ふれあい館 響の森	8月8日	氷ノ山自然ふれあい 館響の森
13	2026 夏のカブト・クワガタ昆虫大観覧会	鵜の池公園キャンプ場	8月8日	日野町アウトドア倶楽部
14	自然観察会「明かりに集まる虫を観察しよう！」	米子水鳥公園	8月11日	米子水鳥公園
15	大山オオタカの森昆虫観察会	大山オオタカの森	8月29日	西部総合事務所
16	親子自然研究クラブ「川の生き物調べ」	若桜町内河川	9月5日	氷ノ山自然ふれあい 館響の森
17	コカ・コーラ「森に学ぼう！」プロジェクト in 鳥取ほうき	コカ・コーラジャパン水源の森	未定	コカコーラボトラーズ ジャパン
18	自然ウォッチング「水辺の植物を見よう」	倉吉市灘手地区周辺	9月19日	倉吉博物館
19	秋の昆虫を観察しよう！	米子水鳥公園	9月23日	米子水鳥公園
20	砂丘で生きるいきものを調査しよう	鳥取砂丘	9月26日	鳥取砂丘ビジターセンター
21	トンボ取りレース	とっとり出会いの森	10月3日	とっとり出会いの森
22	田んぼの生き物観察会	大山町坊領地内	10月3日	カエルサミット 2026 実行委員会
23	秋の森林保全活動・自然観察会	ごうぎん希望の森・大山	10月17日	山陰合同銀行
24	秋を彩る♪砂丘ならではの花を探そう	鳥取砂丘	10月18日	鳥取砂丘ビジターセンター
25	秋の森林保全活動・自然観察会	ごうぎん希望の森・三朝	10月24日	山陰合同銀行
26	自然観察会「ようこそコハクチョウ！」	米子水鳥公園	10月25日	米子水鳥公園
27	キノコの観察会	氷ノ山自然ふれあい館 響の森	10月31日	氷ノ山自然ふれあい 館響の森
28	見て、触って城山自然ツアー	史跡米子城跡	10月上旬	米子市
29	田んぼの観察会	八頭船岡環境保全エリア	未定	鳥取県地域教育推進局
30	おちばの中の虫さがし	とっとり出会いの森	11月13日	とっとり出会いの森
31	自然共生サイト見学会（令和8年度鳥取県みどりの少年団交流集会）	琴浦町山川地内	11月14日	鳥取県緑化推進委員会
32	自然観察会「ハクチョウのねぐら入りを見よう！」	米子水鳥公園	11月14日	米子水鳥公園
33	天神川のサケを見よう	天神川右岸河川敷	11月15日	倉吉博物館
	延べ33回	22か所		17団体

東郷湖羽合臨海公園宇野地区RVパーク等の完成について

令和8年7月21日
くらしの安心局まちづくり課

令和7年度から整備を進めていた東郷湖羽合臨海公園宇野地区のRVパーク等が完成し、県主催でオープニングセレモニーを開催しましたので、その概要を報告します。

1 セレモニーの概要

- (1) 実施日 令和8年7月5日(日)
(2) 場 所 東郷湖羽合臨海公園宇野地区(宇野公園駐車場)

(3) 出席者

平井知事、湯梨浜町長、県議会議員(東伯郡選挙区選出議員、福祉生活病院常任委員会委員)、湯梨浜町議会議員、宇野地区区長、湯梨浜町観光協会事務局長、湯梨浜町商工会長、ほか

(4) セレモニーの内容

知事の主催者挨拶、湯梨浜町長による来賓挨拶の後、テープカットが行われた。また、セレモニー後には参加者によるキャンピングカーの試乗体験を行った。



2 宇野地区整備の概要

東郷湖羽合臨海公園パークビジョン(令和5年7月策定)で定めた取組方針に基づき、公募設置管理制度(Park-PFI)を導入し、キャンプ等の滞在型アウトドアを楽しめる拠点として民間活力を取り入れて大幅にリニューアルした。(Park-PFI事業者: 中一&スマイルカンパニー株式会社)

※有人管理(管理人が午前8時から午後8時まで滞在)。

(1) RVパーク(14台分)

- ・宇野公園駐車場の一部に車中泊が可能なキャンピングカーエリアを新設(電源付き)。
- ・管理棟のトイレ、シャワールームを改装(24時間利用可能)。女性用シャワーにはパウダースペースを設置。コインランドリーを新設。
- ・キャンピングカーの生活排水を廃棄できるダンプステーションを設置。
- ・調理や給水に使える東屋をキャンピングカーエリアに隣接して新設。
- ・料金(1区画1泊): 平日4,000円、週末・祝祭日4,800円



(2) オートキャンプ場(14台分)

- ・自動車が乗り入れ可能で、大型テントにも対応した、電源利用が可能なテントサイトを再整備。
※令和3年から利用停止としていた無料キャンプ場を有料オートキャンプ場として再整備したもの。
- ・料金(1区画1泊): 平日3,500円、週末・祝祭日4,300円

(3) ピクニック広場

- ・キャンプ等で活用も可能なフリーサイトとして芝生エリアを整備(芝生エリア周囲に駐車可能)。
- ・料金: 3,000円/デイキャンプ、4,000円/キャンプ宿泊

(4) 星空デッキ

- ・星空観察、星空教室などに利用できるウッドデッキを新設。



【オートキャンプ場】



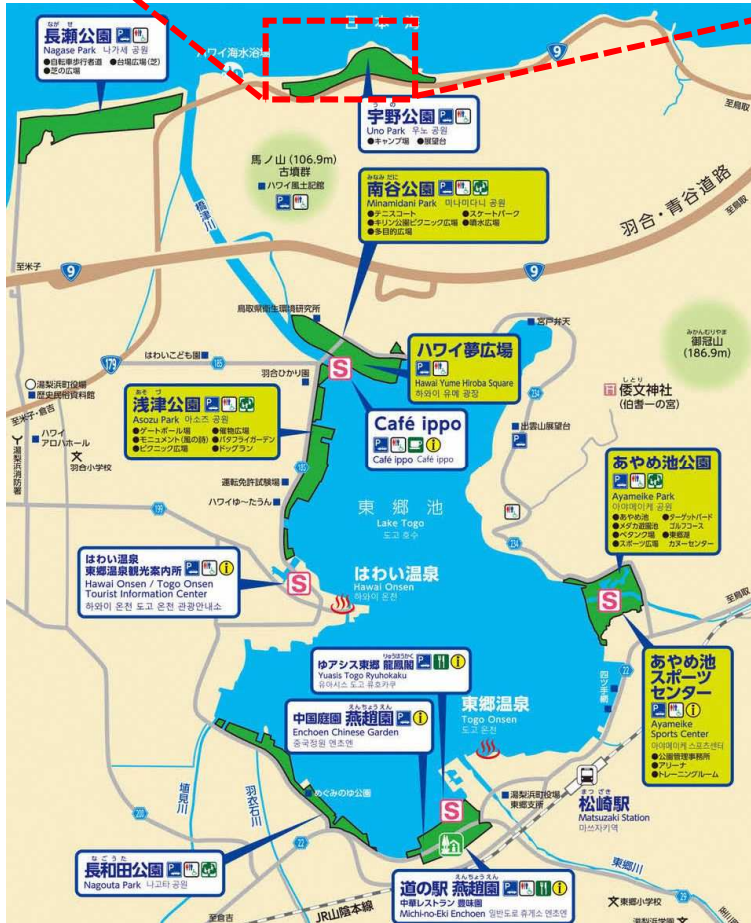
【ピクニック広場】



【星空デッキ】

■ 東郷湖羽合臨海公園・宇野公園再整備の概要

■ キャンピングカーエリア □ 整備施設の範囲



鳥取県立大山駐車場指定管理者審査要項（案）の概要及び審査スケジュール等について

令和 8 年 7 月 2 1 日
西部総合事務所県民福祉局

令和 8 年度末で指定管理期間が満了する鳥取県立大山駐車場について、次期指定管理候補者の決定にあたっては、鳥取県立大山駐車場指定管理者審査要項（以下「審査要項」という。）を定めて審査することとしています。このたび、審査要項（案）及び今後のスケジュールについて概要を報告します。

1 審査要項（案）の概要

審査要項（案）は、7 月 1 日（水）に開催した令和 8 年度第 1 回鳥取県西部総合事務所県民福祉局指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会（以下「審査委員会」という。）において承認された。

（1）指定管理者の選定方法

ア 方 式 指名指定

（根拠規定）鳥取県の公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例（以下「指定手続条例」という。）第 6 条第 1 項第 1 号、
鳥取県立大山駐車場の設置及び管理に関する条例（以下「設置管理条例」という。）第 4 条

イ 指定管理候補者 一般社団法人大山観光局（指定管理者制度導入当初からの指定管理者）

ウ 指名理由

- ・県立大山駐車場は、登山客をはじめ、大山寺参道・旅館・スキー場等周辺施設への来場者が利用するだけでなく、頻繁に催事会場として使用される等、観光施設的な要素を合わせ持っている。
- ・こうした駐車場の利活用には、地元住民や各施設との調整・連携が不可欠であり、大山地区の観光振興の中核組織としての役割を果たしながら、これまで駐車場の管理運営を行ってきた（一社）大山観光局を引き続き指名指定することが最も適当である。
- ・なお、毎年実施している指定管理業務点検評価においても、適正に管理運営を行っていると認められる。

※令和 7 年度審査委員会（R8. 3. 24 開催）において、今後も引き続き現在の指定管理者を指名指定することについて検討を行った結果「適」と判断された。

（2）指定管理期間 令和 9 年 4 月 1 日から令和 14 年 3 月 31 日まで（5 年間）

（3）指定管理者が行う業務 ※変更なし

ア 業務の内容

- ・施設設備の維持管理、施設の利用許可、施設利用料の徴収及び利用制限等に関する業務
- ・施設の利用促進及び利用者への利便提供に係る業務 など

イ 管理の基準（基本的事項）

- ・利用時間、休場日、利用料金等は予め知事の承認を得て決定。
- ・施設の利用許可・制限は、設置管理条例に基づいて行う。

（4）利用料金等の取扱い ※変更なし

- ・施設の利用料金は、指定管理者から提出された事業計画書に基づき知事の承認を得て定める。
- ・施設の利用料金や利用者へのサービス提供に伴う収入（以下「利用料金等収入」という。）は、指定管理者の収入とする。
- ・指定管理者は、利用料金等収入により業務を行うものとし、利用料金等収入の額が業務の実施に要する費用の額に達しない場合においても、県はその差額を補填しないものとする。

（5）県への納入金 ※変更なし

指定管理者は、利用料金等収入のうち、それらに係る利息収入を控除した額に 100 分の 12 を乗じて得た金額（1 円未満の端数は切り捨て）を県に納入する。

2 指定管理候補者の審査

(1) 審査方法

学識経験者等で構成する審査委員会において、今後、指定管理候補者に提出を求める事業計画書等が適当なものであるか面接等により審査する。

(2) 審査委員

区分	氏名（敬称略）	所属等
学識経験者	高増 佳子	米子工業高等専門学校建築学科 教授
税理士	権田 智仁	権田智仁税理士事務所 税理士
有識者	平野 美智子	米子商工会議所女性会 副会長
有識者	杉谷 伸一	地域自主組織まちづくり大山 事務局長

(3) 審査基準

審査基準	審査項目
施設の平等な利用を確保するのに十分なものであること。 (指定手続条例第5条第1号)	○管理の基本的な考え方の適合性 (施設設置目的の理解、管理運営の方針等)
施設の効用を最大限に発揮させるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	○施設の設置目的に沿ったサービス・事業の内容（サービス向上策、利用促進等） ○管理の基準（利用時間、休場日、利用料金の設定、個人情報保護、情報の公開 等） ○施設設備の維持及び衛生管理の水準 ○事故・事件の防止措置、緊急時の対応 ○利用者等の要望の把握
管理に係る経費の効率化が図られるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	○収支計画及び見積内容
管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有しており、又は確保できる見込みがあること。 (指定手続条例第5条第3号)	○団体の財政基盤、経営基盤 ○組織及び職員の配置等 ○関係法令に係る監督行政機関からの指導等の状況 ○法人の社会的責任の遂行状況（障がい者雇用、男女共同参画推進企業等の認定等、ISO14001・TEAS I 種規格等の認証等、あいサポート企業等の認定等） ○当該施設の管理運営状況の実績評価

3 主なスケジュール（案）

- ・ 令和8年 7月1日 第1回審査委員会開催（審査要項（案）の審査） ※開催済
- ・ 7月 指定管理者審査要項制定、指定管理候補者への送付
- ・ 8月 指定管理候補者からの書類提出
- ・ 9月 第2回審査委員会開催（指定管理候補者の面接審査）
- ・ 10月 審査結果の通知・公表
- ・ 11月 指定管理者指定議案の提出（11月議会）
- ・ 12月～翌3月 指定管理者の指定、告示、協定書締結
- ・ 令和9年 4月 次期指定管理開始

<参考>第1回審査委員会における審査委員からの主な意見

意見	事務局の回答
だいせんホワイトリゾートの指定管理者変更により、駐車場の運営にも影響が出てくるのではないか。	周辺環境の変化への対応は必須であり、大山観光局には、新たなスキー場の管理者とも従来どおり適切に連携していただけるものと考えている。
県への納入金率が12%のままで変更なしとのことだが、赤字経営となる可能性はないか。	収支状況はこれまで降雪量（除雪費用）で大きく左右されていたが、大山観光局は昨年度に除雪機を導入し、従来委託方式により行っていた除雪の大部分を直営方式に変更して実施するなど経費削減に取り組んでおり、納入金率が現状のままで指定管理期間中にトータルで赤字経営となる可能性は低くなったと考えられる。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

令和8年7月21日
生活環境部

【新規分】

主務課	工 事 名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	入札方式
脱炭素社会推進課 (営繕課)	総合療育センター照明設備LED化改修工事	米子市 上福原	株式会社寿電気 代表取締役 伊藤 憲吉	95,920,000 円 (予定価格) 101,761,000 円	令和8年6月8日 ～令和9年2月26日	令和8年6月5日	制限付 一般競争入札 (8社)
くらしの安心局 住宅政策課 (営繕課)	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	倉吉市 広瀬町	株式会社クラエー 代表取締役 西村 博文	188,980,000円 (予定価格) 188,980,000円	令和8年7月7日 ～令和9年2月5日	令和8年7月7日	制限付 一般競争入札 (2社)